

TOPICS シュミレーション？

外来語は通常カタカナで表記されるが、よく見られる誤記の例を一つ挙げると、このシュミレーション。

英語で simulation、発音通りの表記ならシミュレーションであるが、日本人にはシミュが発音しづらいので、シムの発音となり、その音をそのまま語に写すことでシュミレーションとなってしまう。

金田一春彦によると「みゅ」は日本語の発音ではなく、唯一の例外が「おおまめみゅうだ」という名字ということだ。「おおまめみゅうだ」は「大豆生田」で栃木県発祥の名字、栃木市周辺に多いという。発音の音写でいうと、「い」と「え」を取り違えて書いてある生原稿もよく見られる。

シミュレーションがシュミレーションとなってしまうように音の並びが入れ替わってしまう現象を音位転換と言い、語形の経年変化、発音・発語の容易な方への流れなどが原因で起こる。上の例は容易な発音への変化の典型例と言えるだろう。

他に

- 山茶花…さんざか→さざんか
- 舌 鼓…したづみ→したづみ

- 新しい…あらたしい→あたらしい
- 秋葉原…あきばはら→あきはばら

等がある（左がもともとの読み）。

最近は、霧囲気（ふんいき）を「ふいんき」と発音する人が多くなっているらしい。

英語の centre が米語で center、metre が meter となるのも音位転換である。

言の葉、ひらり

同音異義語・同訓異義語の使い分け、似た言葉で間違いややすい使い方等、校正中これでいいのかともやもやした気持で仕事を進めるとき後味が悪い。調べると宙に舞っていた言の葉の意味がひらりと掌に落ちて、すっきりする。

正午は午前？ それとも午後？

正午をどう考えるかで二通りの表記ができる。

一つは、正午を午前11時の1時間後ととらえると「午前12時」となり、もう一つは、正午を午後1時の1時間前として「午後0時」と表すことができる。どちらかの表記で妥当と思われる（国立天文台のサイトを参照）。

以前当社で制作していた「広報かぬま」では、正午をそのまま正午とし、以降を午後零時〇分と表記していた。誤解を避けるに良い表記と思った。

正午は、午前12時、もしくは午後0時。したがって深夜の正子（ね）は、午前0時、午後12時と表すことになる。

三つの「ほしょう」

「保証」「保障」「補償」～全労済様、J A様等の原稿でよく見られるこの三つの同音異義語。

その違いは、

保証=将来に向けて確かだと請け合う（約束する）こと

保証の通りでなかった場合には弁償することがあるが、保証する時点で他に何かをするわけではない。

例「品質を保証する」「保証書」「連帯保証人」



保障=実際に何らかの行動・措置をとることで、ある状態がそこなわれることのないように、保護し守ること
例「老後の生活を保障する」「社会保障」「言論の自由の保障」

補償=損害や出費を金銭などで補い償うこと

例「労働災害を補償する」「補償金」

歳時記

●12月の時候の挨拶／晩秋・向寒・初冬・寒冷の候

1日(月)…歳末助け合い運動 31日までの1か月間

映画の日／日本で初めて映画が一般公開された日(1896年、神戸市)

3日(水)…カレンダーの日／旧暦明治5年(1872年)12月3日が、太陽暦の明治6年1月1日となった。

4日(木)…人権週間／1948年12月10日に国際連合が世界人権宣言を採択、10日を最終日とした1週間を人権週間とする。

7日(日)…大雪／二十四節気の一

13日(土)…正月事始めの日。すす払い、正月を迎える準備をする。

15日(月)…年賀郵便特別扱い始め

22日(月)…冬至／夜が1年で一番長くなる日

23日(火)…天皇誕生日

25日(木)…クリスマス

26日(金)…官庁御用納め

「一陽来復」冬至の翌日から日が延びるため、冬至の日が陰の極みで、翌日から再び陽に向かうと考えられた。

それを「一陽來復」といい、この日を境に運が向くとされる。

クリスマスは一般にキリストの誕生日と考えられているが、新約聖書にはイエスの誕生日は記述されていない。

キリスト教では、「イエスの降誕（聖人の誕生を言う）を記念する祭日」となっている。

竹沢メモ

読書の秋ということで本を読もうとするも続かず、いつもマンガばかり読んでしまう竹沢です…。最近は映画「STAND BY ME ドラえもん」を見て久しぶりに漫画のドラえもんを読みました。ちなみにドラえもんの「えもん」は博士がカタカナで「エモン」と書けなかつたという説があります。自分も漢字が苦手で書けない事がが多いですが、日々言葉と向き合い勉強の日々を過ごしています。